

宮城東部衛生処理組合 焼却灰放射性物質濃度測定結果

(単位: Bq/kg)

試料採取年月日			令和3年5月7日				令和3年4月 測定なし				令和3年3月4日 3号炉 令和3年3月5日 4号炉			
測定年月日			令和3年5月8日								令和3年3月8日			
測定機関			株式会社理研分析センター								株式会社理研分析センター			
施設	試料		放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	放射性セシウム合計	放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	放射性セシウム合計	放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	放射性セシウム合計
焼却施設	3号炉	主灰	測定値	不検出	不検出	34	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	—
			検出下限値	9.7	12	12	—	—	—	—	10	9.7	11	—
		飛灰	測定値	不検出	不検出	190	190	—	—	—	不検出	不検出	120	120
			検出下限値	28	32	38	—	—	—	—	20	28	33	—
	4号炉	主灰	測定値	不検出	不検出	26	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	—
			検出下限値	8.1	10	8.8	—	—	—	—	12	13	14	—
		飛灰	測定値	不検出	不検出	180	180	—	—	—	不検出	不検出	100	100
			検出下限値	25	33	35	—	—	—	—	23	29	31	—

※不検出：検出下限値未満

※主灰：ごみを燃やした後に残る焼却灰

※飛灰：ろ過式集塵機で捕集した排ガス中に含まれる集じん灰

※環境省が定める埋立基準(放射性物質濃度) 8,000Bq/kg以下

※ヨウ素の基準値ではなく、参考値として測定している。

※検査結果については、有効数字は2桁で表示している。

宮城東部衛生処理組合 排ガス放射性物質濃度測定結果

(単位: Bq/m<sup>3</sup>)

試料採取年月日		令和3年5月7日				令和3年4月 測定なし				令和3年3月4日 3号炉		令和3年3月5日 4号炉			
測定年月日		令和3年5月8日								令和3年3月8日					
測定機関		株式会社理研分析センター								株式会社理研分析センター					
施設	試料	放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	濃度限度に対する割合の和		
焼却施設	3号炉	測定値 検出下限値	不検出 1.0	不検出 1.1	不検出 0.95	—	—	—	—	—	不検出 1.1	不検出 1.3	不検出 1.2	—	
		濃度限度に対する割合	—	0.054	0.032	0.086	—	—	—	—	—	0.064	0.041	0.10	
		連続3か月平均値	—	—	—	0.093	—	—	—	0.10	—	—	—	0.094	
		測定値 検出下限値	不検出 1.2	不検出 1.4	不検出 1.3	—	—	—	—	—	不検出 1.1	不検出 1.0	不検出 1.2	—	
4号炉		濃度限度に対する割合	—	0.068	0.042	0.11	—	—	—	—	—	0.052	0.040	0.091	
		連続3か月平均値	—	—	—	0.10	—	—	—	0.091	—	—	—	0.091	

※不検出：検出下限値未満

※排ガス中のセシウム134濃度限度:20Bq/m<sup>3</sup>、セシウム137濃度限度:30Bq/m<sup>3</sup>

※濃度限度に対する割合については、測定値と検出下限値のいずれか大きい値を濃度限度で割った値をいう。

なお、濃度限度に対する割合の値については、四捨五入した値である。

※基準濃度:各濃度限度に対する割合の和の連続3か月平均値が1以下(放射能濃度等測定方法ガイドラインに基づく)

※検出下限値については、ろ紙部とドレン部を合算した値である。

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

※検査結果については、有効数字は2桁で表示している。

## 宮城東部衛生処理組合 浸出水処理水放射性物質濃度測定結果

(単位:Bq/L ※汚泥のみBq/kg)

試料採取年月日			令和3年5月7日				令和3年4月22日				令和3年3月4日			
測定年月日			令和3年5月8日				令和3年4月23日				令和3年3月8日			
測定機関			株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター			
施設	試料		放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和
埋立施設	浸出水	測定値	不検出	不検出	2.4	—	—	—	—	—	不検出	不検出	3.4	—
		検出下限値	0.70	0.82	0.68	—	—	—	—	—	0.70	0.76	0.82	—
	原水	測定値	不検出	不検出	3.0	—	—	—	—	—	不検出	不検出	2.6	—
		検出下限値	0.66	0.70	0.66	—	—	—	—	—	0.54	0.79	0.68	—
	処理水	測定値	不検出	不検出	1.7	—	不検出	不検出	3.1	—	不検出	不検出	3.0	—
		検出下限値	0.70	0.84	0.73	—	0.94	0.85	0.77	—	0.58	0.80	0.67	—
	濃度限度に対する割合 連続3か月平均値	—	—	0.014	0.019	0.033	—	0.014	0.034	0.049	—	0.013	0.033	0.047
		平 均 値	—	—	—	0.043	—	—	—	0.043	—	—	—	0.039
	汚泥	測定値	不検出	不検出	不検出	—	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	—
		検出下限値	5.8	6.1	6.5	—	—	—	—	—	6.6	7.9	7.9	—

※不検出:検出下限値未満

※処理水中のセシウム134濃度限度:60Bq/L、セシウム137濃度限度:90Bq/L

※濃度限度に対する割合については、測定値と検出下限値のいずれか大きい値を濃度限度で割った値をいう。

なお、濃度限度に対する割合の値については、四捨五入した値である。

※基準濃度:各濃度限度に対する割合の和の連続3か月平均値が1以下(放射能濃度等測定方法ガイドラインに基づく)

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

※検査結果については、有効数字は2桁で表示している。

## 宮城東部衛生処理組合 埋立施設周縁地下水放射性物質濃度測定結果

(単位:Bq/L)

試料採取年月日			令和3年5月7日				令和3年4月22日				令和3年3月4日			
測定年月日			令和3年5月8日				令和3年4月23日				令和3年3月8日			
測定機関			株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター			
施設	試料		放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	合計	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	合計	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	合計
埋立施設周縁	地下水 (下流)	測定値	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		検出下限値	0.72	0.70	0.77	—	0.85	0.83	0.83	—	0.66	0.82	0.86	—
	地下水 (上流)	測定値	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		検出下限値	0.64	0.59	0.74	—	0.91	0.69	0.84	—	0.52	0.56	0.70	—

※不検出:検出下限値未満

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

※検査結果については、有効数字は2桁で表示している。

# 宮城東部衛生処理組合 施設空間放射線量測定結果

(単位:  $\mu\text{Sv}/\text{h}$ )

施設	測定日／天候	R3.5.24 曇	R3.5.17 曇	R3.5.10 晴	R3.5.6 晴	R3.4.26 晴	R3.4.19 曇	R3.4.12 晴	R3.4.5 曇
焼却施設	測定時間	10:40 ~ 11:10	14:11 ~ 14:43	14:58 ~ 15:27	15:30 ~ 15:56	14:30 ~ 14:55	14:18 ~ 14:50	11:16 ~ 11:47	15:18 ~ 15:46
	測定位置	測定高さ	平均						
	南西側	GL 50cm	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03
		GL100cm	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04
	南東側	GL 50cm	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04
		GL100cm	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
	灰積出場	GL 50cm	0.05	0.05	0.06	0.05	0.07	0.06	0.06
		GL100cm	0.06	0.06	0.07	0.05	0.05	0.06	0.06
	北東側	GL 50cm	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04
		GL100cm	0.03	0.04	0.04	0.03	0.04	0.04	0.04
埋立施設	北西側	GL 50cm	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.05	0.06
		GL100cm	0.05	0.05	0.06	0.05	0.05	0.06	0.05
	備考欄								
	測定時間	9:20 ~ 9:50	9:14 ~ 9:40	9:18 ~ 9:50	9:15 ~ 9:45	9:45 ~ 10:15	9:05 ~ 9:35	9:20 ~ 9:55	9:25 ~ 9:57
	測定位置	測定高さ	平均						
	正門	GL 50cm	0.04	0.05	0.03	0.05	0.05	0.04	0.05
		GL100cm	0.04	0.04	0.05	0.04	0.05	0.05	0.05
	北側	GL 50cm	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.05	0.06
		GL100cm	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
	西側	GL 50cm	0.05	0.05	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06
		GL100cm	0.06	0.06	0.05	0.06	0.05	0.06	0.05
	東側	GL 50cm	0.05	0.06	0.05	0.05	0.06	0.05	0.05
		GL100cm	0.04	0.05	0.04	0.05	0.06	0.05	0.05
	埋立中央	GL 50cm	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05
		GL100cm	0.03	0.04	0.04	0.03	0.05	0.04	0.04
	備考欄								
測定者	組合職員								
測定機器名	簡易型環境放射線モニター (株)堀場製作所製(PA-1000 Radi)								

※ 空間放射線量の基準値:年間1mSv以下 (毎時0.19  $\mu\text{Sv}/\text{h}$ )

※  $1\text{mSv} \div 365\text{日} \div (8\text{時間} + 0.4 \times 16\text{時間}) = 0.19\ \mu\text{Sv}/\text{h}$

8時間:屋外に8時間いたと仮定した場合、16時間:木造家屋内に16時間いたと仮定した場合、低減係数:0.4